

① はじめのおいのり、または、さんび (なるべくみんなが知っているもの)

② 礼拝説教に関係した短いお話し ・マタイ5の13～16

大地震の後、停電になり、夜でも、あかりがつかなくなりました。真っ暗の中になると、不安になります。そのような中、懐中電灯のスイッチをつけると、明るくなり、なんだか、ほっとします。



イエス様は、私達に、「世界の光、つまり、まわりの人の心を明るくする人になりなさい。」と言われました。

うそや、いじわるな言葉、いじめは、私達の心を暗くします。しかし、私達が、愛の心で、やさしい言葉をかけたり、助けてあげたり、お手伝いをする時に、周りの人の心は、明るく、嬉しい気持ちになります。



また、イエス様を信じると、私達の罪はゆるされ、どのような時もイエス様が一緒にいて下さり、死んだ後も天国に行くことができます。これは、何よりも、私達の心を明るくする事です。

ですから、私達は、みんなの心を明るくする為に、イエス様のように、愛の心で、周りの人にやさしい言葉をかけたり、助けてあげる人となりましょう。

また、愛の心で、イエス様の事を伝える人になりましょう。

③ 聖書の言葉を2回告白しよう。

あなたがたは、^{せかい}世界の^{ひかり}光です。マタイ5の16



④ チャレンジしよう

あなたは、^{ともだち}友達や、^{かぞく}家族の^{ひと}人の^{こころ}心が^{あか}明るくなる^{ため}為に、^{あい}愛の^{こころ}心で、「^{だれ}誰に」、「^{どんなふう}どんなふうに」していきたいですか

- ア) やさしいことばをかけたたり、てがみ、メールをする
- イ) やさしいところで、おてつだいを、する
- ウ) やさしいところで、イエスさまのことを つたえる
- エ) そのほか・じぶんで ^{かんがえた}こと

⑤ おいのりしよう

